

# 事前協議書

《建築基準法第43条第1項の規定による許可及び道路調査に係る事前協議書》

門真市都市整備部建築指導課

1 事前協議者 住所氏名	TEL ( ) ①		
2 代理人 住所氏名	TEL ( ) ②		
3 販地の地名地番 門真市			
4 建築目的 建築物用途	<input type="checkbox"/> 新築(建替え) <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 用途変更 <input type="checkbox"/> 道路調査 <input type="checkbox"/> 専用住宅 <input type="checkbox"/> 専用住宅以外(具体的な用途: 敷地の現況 口宅地 口その他( ) m <sup>2</sup> 用途地域 口一低專 口一中專 口一住居 口二住居 口準工 口商業 口工業 口無施設)		
5 法第43条空地 (道の部分) 【経路①】	<input type="checkbox"/> 私道 (□共 有 □個人所有) <input type="checkbox"/> 公道 (□市認定道 □市管理道 □里道) <input type="checkbox"/> その他 (□水路敷 □堤防敷 □公園)	<input type="checkbox"/> 現況幅員 現況幅員のうち公道等の部分	m m m
接続する法第42条道路 (道の部分) 【経路②】	<input type="checkbox"/> 2項以外 □2項目 <input type="checkbox"/> 2項以外 □2項目	<input type="checkbox"/> 敷地から道路までの距離 約 現況幅員 現況幅員のうち公道等の部分	m m m
法第43条空地 (道の部分) 【経路③】	<input type="checkbox"/> 私道 (□共 有 □個人所有) <input type="checkbox"/> 公道 (□市認定道 □市管理道 □里道) <input type="checkbox"/> その他 (□水路敷 □堤防敷 □公園)	<input type="checkbox"/> 敷地から道路までの距離 約 現況幅員 現況幅員のうち公道等の部分	m m m
6 その他必要な事項			
7添付図書	1. 敷地に関するもの 1. □敷地求積図又は地籍測量図 □登記簿謄本 2. 法第43条空地に関するもの □法第43条部分所有者の登記簿謄本(複数の場合は要約書でも可) □付近見取り図(敷地:赤 法第42条道路:茶 私有:緑 里道・水路:青 公有地:黄) □現況図(方位、幅員断面、面するすべての既存建築物の出入り口の位置) □現況写真及び撮影位置図(撮影地点と方向) □公園の写し(転写年月日、作成者氏名を記入) 3. その他 <input type="checkbox"/>		

※受付日	平成 年 月 日	受付番号	No.
※事前協議の有効期間	平成 年 月 日から 6ヶ月	担当者	
※備考			

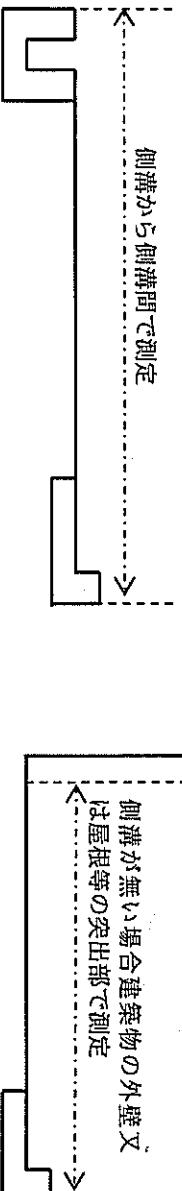
1 法第43条空地とは、建築物の敷地から法第42条道路に至るまで(経路が複数ある場合はそのすべて)の私道等をいいます。

2 登記簿謄本及び公園の写しは3ヶ月以内のものを添付してください。

\*印欄は記入しないで下さい。

1	事前協議者の住所氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)を記入										
2	代理人がある場合、代理者の住所氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)を記入し委任状を添付してください。連絡先は必ず記入してください。(会社名の場合は担当者氏名も記入)										
3	建築物の申請敷地の地名地番を記入										
4	建築目的の欄 用途地域の欄 建築物用途の欄 敷地の現況の欄 用途地域の欄 敷地面積の欄 法第43条空地 その他必要な事項には許可申請以外の目的で協議する場合記入(例:「角地緩和の適用」)										
5	42条道路に接道がある敷地でその他の道の判断を求める場合は「道路調査」に、その他場合は「新築」、「増築」、「用途変更」の該当する欄にチェック 立替予定の建築用途にチェックし専用住宅以外の場合は具体的な建築物用途を記入 「宅地」又は「その他」をチェック、「その他」の場合登記上の「地目」を記入 建築敷地の用途地域を都市政策課で確認しチェック -低専:第1種低層住専用地域 中専:第1種中高層住専用地域 -住居:第1種住居専用地域 二住居:第2種住居専用地域 通商:近隣業務地域 商業:商業地域 運工:準工業地域 工業:工業地域 無認定:市街地調整区域 建築物の申請敷地の敷地面積を記入										
6	○「現況幅員」の欄に申請地から42条道路に至るまでの最大及び最小幅員を記入。 ○建築物のバルコニー、ひさし等の突出部に注意すること ○現況幅員のうち公道等の部分の欄に私道を除く市道、里道、水路等の公的機関が所有する部分の最大及び最小幅員を記入。全幅員が私道の場合記入の必要なし ○「接続する法第42条道路」の欄に42条1項各号の場合「2項以外」、42条2項道路の場合「2項」にチェックし2項道路の場合のみ幅員を記入(市認定道路の場合は認定幅員を私道の場合は現況幅員を記入) ○経路が一方向の場合「経路①」のみの記入して下さい。経路が二方向ある場合「経路②」についても記入し付近見取り図または現況図にも経路を明記して下さい										
7	『敷地に関するもの』の添付図書 ○建築敷地の「敷地求積図又は地籍測量図」および「登記簿謄本」 『法第43条空地に関するもの』の添付図書 ○通路部分所有権者の登記簿謄本(複数の場合には要約書でも可) ○付近見取り図に下表に従って色塗りをして下さい <table border="1"> <tr> <td>申請 敷 地</td> <td>赤 色</td> </tr> <tr> <td>法 第 4 2 条 に 該 当 す る 道 路</td> <td>茶 色</td> </tr> <tr> <td>私 有 地 (私 道 等)</td> <td>綠 色</td> </tr> <tr> <td>里 道 敷 及 び 水 路 敷</td> <td>青 色</td> </tr> <tr> <td>公 有 地(市認定道、市管理道、堤防敷等)</td> <td>黃 色</td> </tr> </table> <p>○現況図は道路調査の場合を除き申請地から42条道路に至るまでの図面を添付して下さい。図面は方位、主要な幅員断面および最小となる部分の幅員断面の計2ヶ所以上の断面図を図示して下さい。経路が長い場合は一の街区ごとまたは約20mごとに幅員を測って下さい)。43条空地に面するすべての既存建築物(申請地以外の建築物)の出入り口の位置を図示して下さい。 ○現況写真及び撮影位置図(写真に番号を取り配置図に地点と撮影方向を明記、写真は空地のすべてが確認できるように撮影して下さい) ○公団の写し(転写年月日、作成者氏名を記入し、建築敷地の位置を赤色で色塗りしてください) ○その他の図書 ・通路部分に里道敷、水路敷等が含まれる場合は境界明示図の写しを添付してください ・敷地を分割して建売住宅等を計画する場合は区画図を添付して下さい</p>	申請 敷 地	赤 色	法 第 4 2 条 に 該 当 す る 道 路	茶 色	私 有 地 (私 道 等)	綠 色	里 道 敷 及 び 水 路 敷	青 色	公 有 地(市認定道、市管理道、堤防敷等)	黃 色
申請 敷 地	赤 色										
法 第 4 2 条 に 該 当 す る 道 路	茶 色										
私 有 地 (私 道 等)	綠 色										
里 道 敷 及 び 水 路 敷	青 色										
公 有 地(市認定道、市管理道、堤防敷等)	黃 色										

#### ※幅員断面図記入例



※添付図書の体裁はA4版又はA3版として下さい。(登記簿謄本はB5でも可)

※現況写真は原則カラー写真(カラーコピーでも可)とし、白紙に糊付けする等、製本した形で添付してください。